BCPOS Ver8.7.0

2022/08/01



■日報にて自動釣銭機の精査状態をチェックして精査できるように対応

日報の金種画面を開いたタイミングで釣銭機の在高に異常がないかチェックします 異常があった場合は精査ボタンを表示し精査ボタンより精査を行います



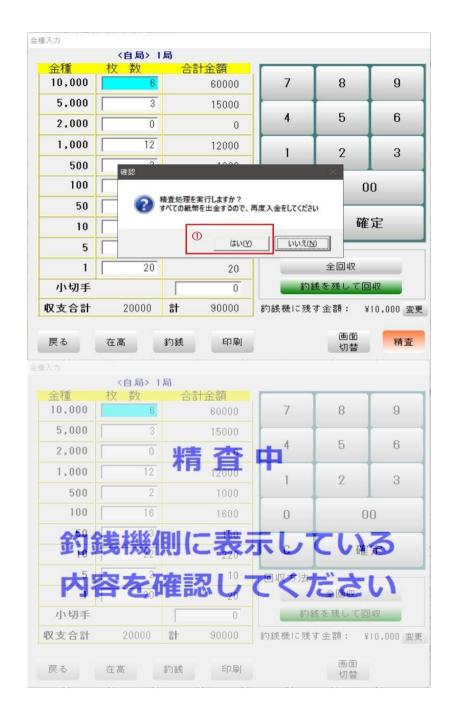
【精査 グローリー】 (RT-300、380)

※精査には数分~十数分かかる場合があります 時間に余裕があるタイミングで行ってください

「精査処理を実行しますか?」ではいを押します

回収が行われて自動釣銭機の表示パネルに指示が表示 されます

回収庫・リジェクト部からすべてのお金を回収します



「出金された金額を釣銭機に投入し、在高ボタンを押してください」でOKを押します

釣銭機が入金モードになるので回収したお金を すべて投入します

すべて投入したら「在高」を押します



【精査 富士電機】 (ECS77、777)

※精査には数分~十数分かかる場合があります 時間に余裕があるタイミングで行ってください

「精査処理を実行しますか?」ではいを押します ※自動的に釣銭機で精査処理が開始されます

「精査が完了しました」が表示されたらOKを押します

日報の画面を閉じます



■公共料金44桁バーコード読み取り

Ver8.7よりレジ画面から直接44桁バーコードを入力できます





■インボイス登録番号のバーコードをレシートに印字

基本設定のレシート印字タブから設定



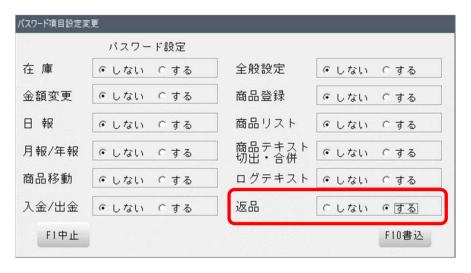


■返品時スタッフコード現計時にパスワード入力できるよう対応

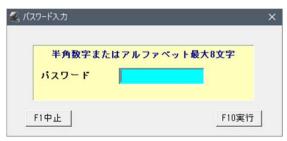
基本設定の初期2から設定

※スタッフバーコードで現計する設定のみ機能します





返品時スタッフコードをスキャンすると以下の画面が表示し、 パスワードを入力しないと処理できないようになります



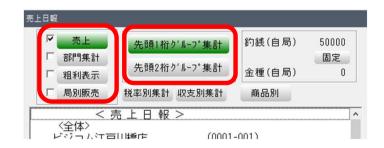
■日報の残置回収で釣銭機に残す金額を入力できるように変更



今まで「釣銭固定金額」と表示していた個所 を

「釣銭機に残す金額」と文言変更

■日報で部門集計などのチェックを保存するように対応



上記の選択状態を終了時に保存ます 次回起動時は選択されている状態で起動します



変更ボタンを押すことで入力状態となり変更可能※翌日の釣銭準備金額となります

■自動釣銭機工ラー時に釣銭機を切り離す処理を廃止

自動釣銭機工ラー時に釣銭機の制御を切り離すと、釣銭機が計数中状態を維持するため、 復旧後にコマンドリセットを行う必要があったため(グローリー)

■キッチンプリンタにて、部門指定で出力有無のini設定追加

EatInPrint.ini

[SYSTEM]

;設定する部門コード数を設定

PrintBumonNum=2

;印刷する部門

PrintBumon1=300

PrintBumon2=400

PrintBumon3=500

